

*Cyberview*

*Model :*

*RKPxxx/RKPxxx Series*

**ユーザーマニュアル**

## Introduction

この度は、Cyberview 製品 RKP11X ラックマウント LCD キーボードドロアーをお買い求め頂き有難うございました。Cyberview 製品の LCD キーボードドロアーは省スペース化ソリューションに最適な製品です。

製品名 “ RKP11X-108KVM ” はキーボード、トラックボール、TFT LCD と 8ポート対応 KVM スイッチがドロアー筐体に一体型になった製品です。LCD は手前からキーボードベースの中央の支柱を軸に持上げられる機構デザインと取り付け長の調整可能なラックマウントブラケットと LCD には OSD ( On Screen Display ) 機能が組み込まれております。

### 主な機能 ;

- ラック搭載スペースを最大限利用出来るユニークな機構デザイン
- 750mmから1000mmの奥行きのキャビネットに搭載可能な、長さ調整可能なラックマウントブラケット付き
- 非光沢塗装アルミニウムのフロントパネル
- 高品位のチェリーキーボードとトラックボール付き
- 12ヶ国サポートのキーボードオプション
- 広範囲スライドビューーLCDモニター
- 組込みスイッチによりOSD ( On Screen Display ) 制御
- LCD の寿命を伸ばすパワーセービング機能
- 標準 D-sub 15-pin VGA 入力コネクタ ( F )
- スライドレール付きで、19インチキャビネットに容易に搭載可能
- 電磁の影響を最小にする為、モニターのユニット筐体に EMC シーリング処理
- ラック搭載ブラケットと取り付けネジ類同梱あり

## 梱包内容

RKP11XLCD Keyboard Drawer	1	台
ユーザーマニュアル	1	冊
AC・DC電源アダプター / 電源コード	1	セット
ラックマウントキット	1	セット
標準 3-in-1 KVM ケーブル	1	本

### 開梱前の確認

**LCDキーボードドロアーを最適な環境で取り付けることが大変重要です。**

**LCDキーボードドロアーを上向きに置き、固定することに関して、搭載可能なキャビネットの中に安定させて水平である事取り付け高さも同じである事などを考慮し、搭載する事が必要です。**

**設置環境は換気が良い事、直射日光を避けている事、極端なほこり、ごみ、熱、水、湿気と振動の源から離れている事を確認願います。**

**同じくLCDキーボードドロアーを接続する際、関連機器や装置のサイズや関連情報を考慮する事は容易な接続作業を実現出来ます。**

**LCDキーボードドロアーを梱包から取り出すと、下記の標準部品が同梱されております。**

**同梱部品が含まれているか、良好な状態に入っているか確認願います。**

**もし部品の欠品や不具合を発見した場合販売元に連絡願います。**

1. DC電源アダプターのDCコネクター端子(LCDキーボードドロアーの後部左側のDC電源コネクター部にジャックをしっかりと挿入するもの。)
2. DC電源アダプター：DC電源アダプターにACのプラグを差込みできる事。
3. VGAポート：コンピュータ側のVGAポートに接続します。
4. PS/2キーボードケーブル：コンピュータ側のキーボードポートに接続します。
5. PS/2マウスケーブル：コンピュータ側のマウスポートに接続します。

### 重要予防措置に関して；

- 装置をご使用前に、どうか慎重にこのインストラクションをお読み願います。
- 将来起こりうる事に備えて、このマニュアルを保管願います。
- 装置の清掃クリーニングの際は、LCDキーボードドロアーからACケーブルを外してください。
- 直接装置に液体クリーナーあるいはエアゾールをスプレーしないで、布に塗布してからクリーニングを行ってください。
- 中性洗剤やきれいな水で布をぬらして、そしてしっかりとそれを絞って、軽く触れながらスクリーン表面を綺麗に清掃してください。
- 直接雨・水・湿気あるいは日光にLCDキーボードドロアーをさらさない様お願い致します。
- ディスプレイへの重大な損害を防ぐ為に、液晶画面に直接圧力をかける行為は避けてください。お客様自身で装置の修理など試みたり実施しないでください。

- 教育を受けた技術者以外の修理改修は認めておりません。
- 作上妥当と思われない操作の仕方、お客様の保証書が適応されない場合があります。
- 資格を持ったサービス要員にサービスのご依頼願います。
- LCD キーボードドロアーにとって安全な環境を保持する様お願いいたします。20 から50 までの環境
- もし LCDキーボードドロアー KVMスイッチが環境設定値を超えた状態で使用されると重大な障害が発生する可能性があります。

1. 即LCDキーボードドロアーの電源コネクターを外し、次の状態の下で資格を持ったサービス要員に連絡願います。
2. VGA信号コードがほつれていないか、あるいは損傷がないか
3. もしかして、モニターが雨水や液体或いは水にさらされてはいないか？
4. もしかしてモニターが落下したりした痕跡がないか、あるいは筐体の損傷がないか？

### **保証外になる事項；**

製品のシリアル番号に落書きしていたり、製品が交換されたり、あるいはシールを剥がしたりした場合、保証サービスが受けられません。又下記事象も対称になります。



- a) 事故、誤用の結果として生じている故障；損害、酷使、火災、水害、落雷、その他の自然の天変地異の不可抗力、無許可のプロダクト改修、あるいは下記の作業時による失敗が製品に悪影響を及ぼす事。
- b) 修理あるいは公認された要員によらない修理の痕跡がある場合。
- c) 如何なる配送時のダメージ。
- d) 製品の撤去あるいは設置時の事故によるダメージ。
- e) 電力変動あるいは電源の遮断のような製品に影響与える外的要因によるダメージ。
- f) 製品仕様を満たさない部分の使用。
- g) 通常の消耗。
- h) 製品欠陥に関連しない他の目的等による損害。

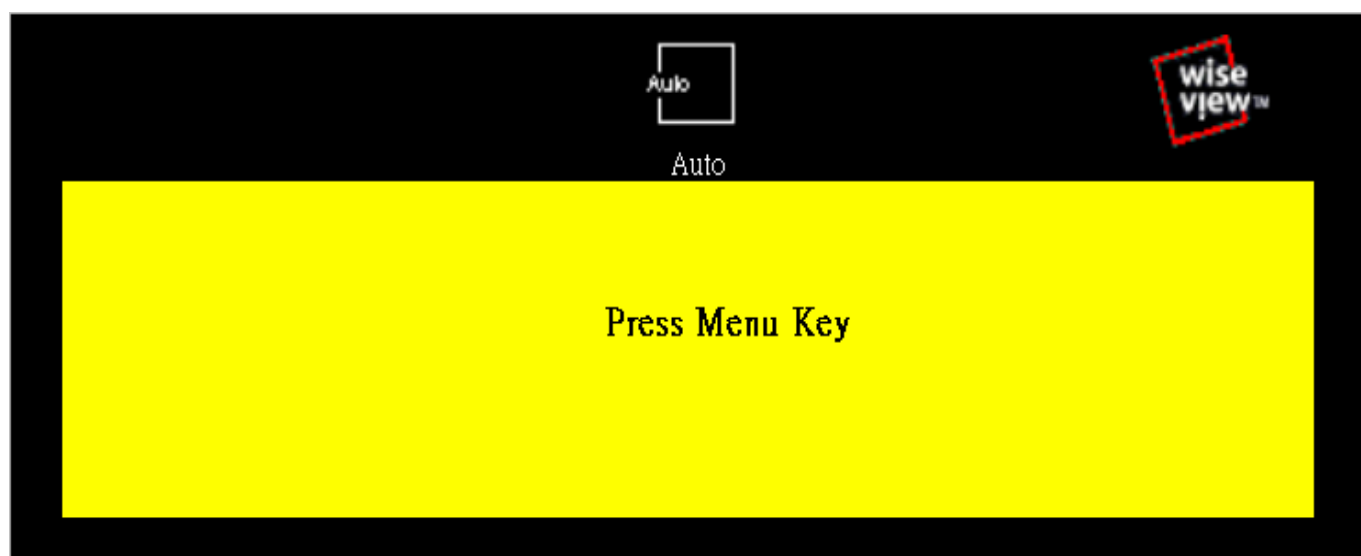
## On Screen Display - OSD

OSD はユーザー選択に応じスクリーンのパフォーマンスを容易に調整できます。



\*OSD メニューに入るには

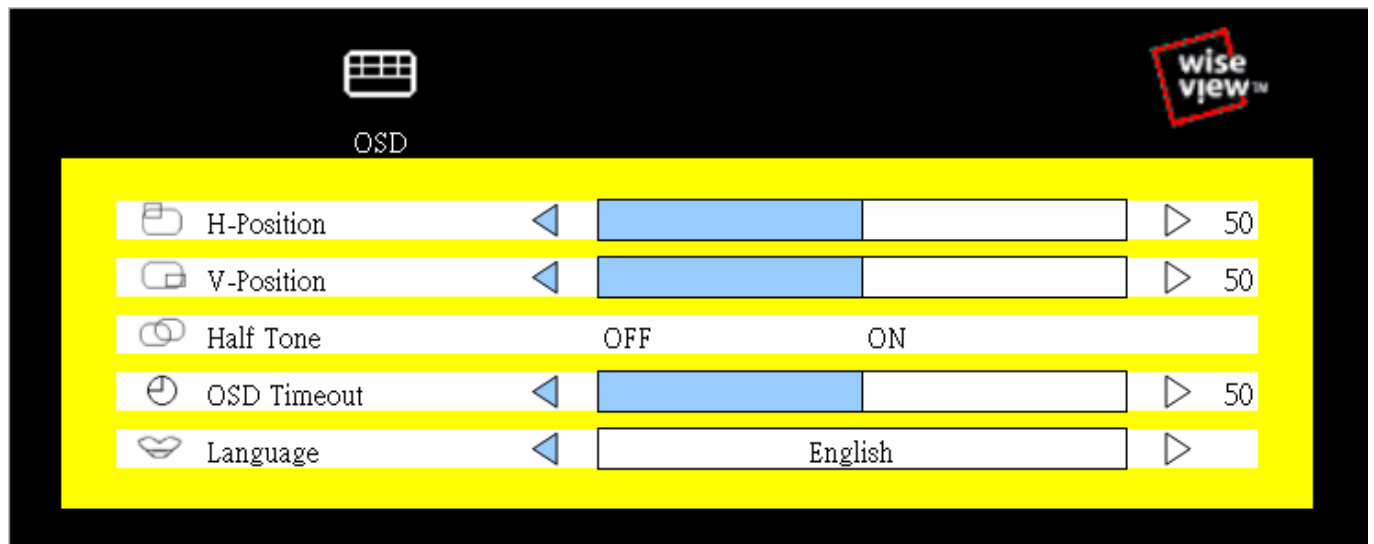
- 1 .  を押す事で、OSD メイン・メニューが表示されます。
- 2 . 調整したいアイコンを選択します。
- 3 . メインメニュー及びサブメニュー内のアイコンを選択するのに  ボタンを使います。(現在選択されているアイコンはハイライト表示になっております。)
- 4 . スライダーが現行値で表示されます。このバーを 左右の矢印 ボタンでスクロールさせることで変更されます。設定値を保存しExitでOSDメニューを終了します。
- 5 . 新規設定値はその変更が行われると自動保存されます。
- 6 . “Auto” を選択すると自動で LCD 品質が設定されます。



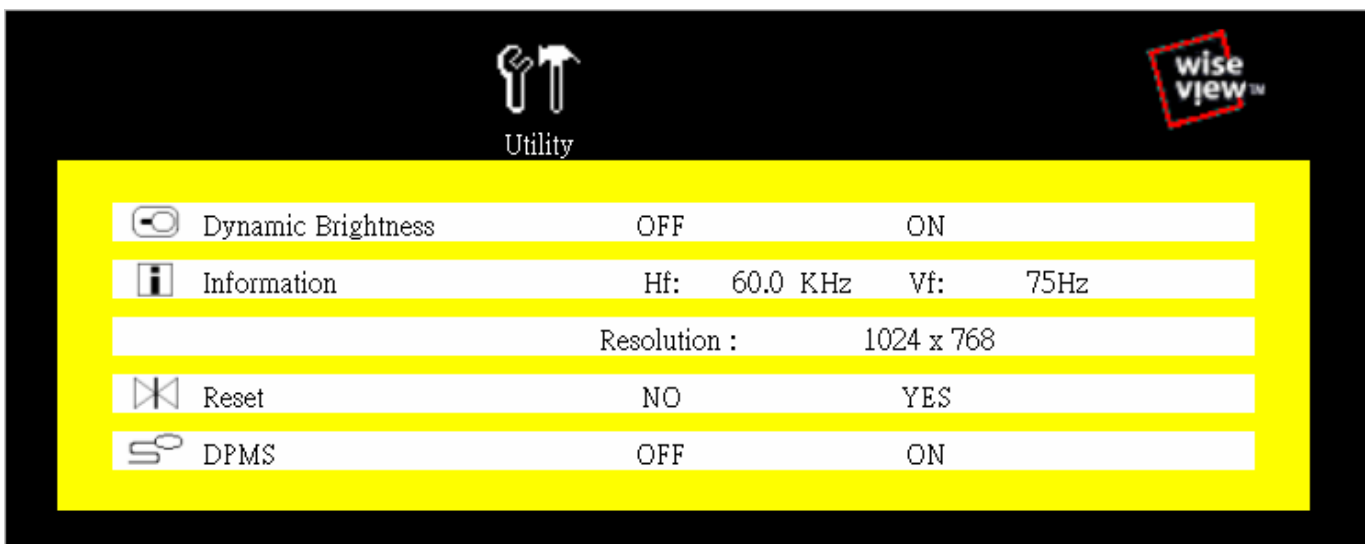
# ユーザー個別設定；



- Brightness
- 入力信号 RGB の輝度を調整します。
- Contrast
- 入力信号のコントラストレベルを調整します。
- Phase
- RGB 入力信号をサンプル測定し調整を行い、画像品質を最適化します。Frequency
- 画像品質を最適化する為、入力信号の周波数を調整します。
- H - Position
- フレームの水平位置を調整します。
- V - Position
- フレームの垂直位置を調整します。
- Sharpness
- 画像イメージの鮮明さを微調整します。
- Color Temperature
- カラーTemp のサブメニューに入ります。



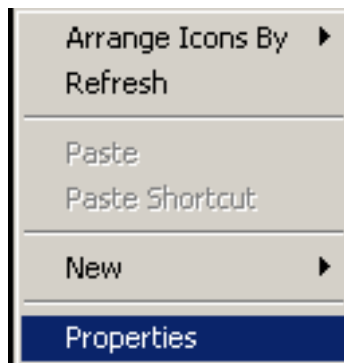
- H - Position
- OSD フレームの水平位置を調整します。
- V - Position
- OSD フレームの垂直位置を調整します。
- Half Tone
- フルカラーからハーフトーン迄 OSD カラーを選択します。
- OSD Timeout
- OSD タイムアウトの間隔を調整します。



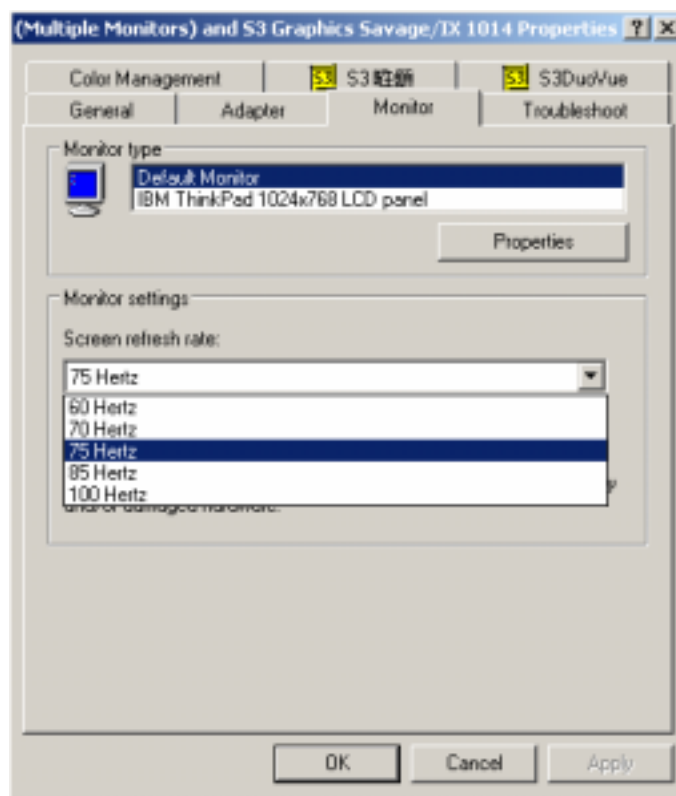
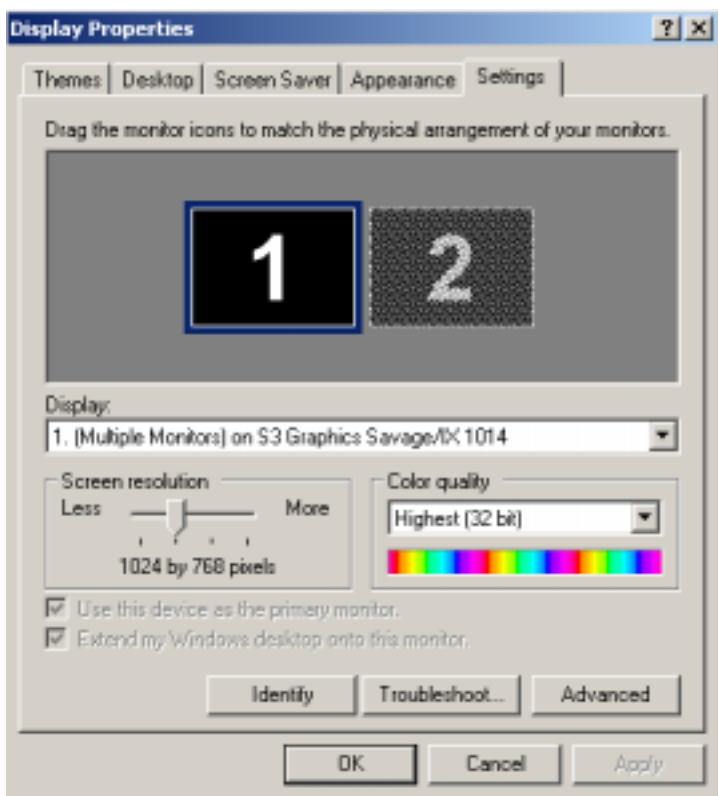
- Information
- 現行入力信号の情報を表示します。
- Reset
- 工場出荷時の LCD 設定に戻します。
- Half Tone
- LCD 電源の ON/OFF 自動モードを切り替えます。
-

# 解像度の設定

Step 1 Desktop 上で右クリックします。



Step 2 – プロパティーを選択Choose “P



Step 3 – “スクリーン解像度 “ の変更  
Resolution”

Step 4 “ スクリーンレリフレッシュレ  
ート “ の変更



## FAQ

コンピュータは作動しているのに、ディスプレイに何も映らない。電源コードがディスプレイにきちんと接続されていることを確認してください。

- ディスプレイの電源がONになっていることを確認してください。
- ディスプレイの電源を一度OFFにし、再度ONにしてください。
- ディスプレイと電源ソケットにAC電源コードがきちんと接続されていることを確認してください。さらに電源ソケットに他の電子機器の電源コードをつないでその電源ソケットが正常な状態であることを確認してください。
- ディスプレイとコンピュータがきちんと接続されていることを確認してください。
- ケーブルの接続はしっかりと固定されていることを確認してください。

“Check Cable” というメッセージが画面上に表示されている。

- このメッセージはビデオ・ケーブルがコンピュータにきちんと接続されていない場合に表示されます。
- アナログ・ビデオ・ケーブルがディスプレイ背面にあるアナログ・ビデオ入力ポートにきちんと固定されているか確認してください。
- アナログ・ビデオ・ケーブルのもう一方の端がコンピュータのアナログ・ビデオ出力ポートにきちんと固定されているか確認してください。

“No Sync” というメッセージが画面上に表示されている。

- このメッセージはケーブルがきちんと接続されているにもかかわらずコンピュータからビデオ信号が送られてこない場合に表示されます。
- コンピュータの電源がONになっているか確認してください。
- グラフィック・カードから出力信号が出ているかどうか確認してください。

“Signal Out of Range” というメッセージが画面に表示される。

- このメッセージはビデオのインプット信号が、ディスプレイの規格周期範囲外の場合に表示されます。各サイズのディスプレイの規格周期は下記の通りです。

13.3” 1024 x 768 at 70Hz (Max.)

15.1” 1024 x 768 at 75Hz (Max.)

17.1” 1280 x 1024 at 75Hz (Max.)

## FAQ – Sun Server

Sun サーバーは解像度を良く次の設定で使用しております。 1152 x 900 x 76Hz  
サポート解像度 MODE は下記の通りです。

640 x 480 x 70/75Hz

800 x 600 x 70/75Hz

1024 x 768 x 70/75Hz

1280 x 1024 x 75Hz (17 ” LCD)

13.3 ” の Max. frequency は 70Hz です。

LCD Drawer を接続する前に Sun Server 側の解像度を変更し、接続します。  
SUN 側で解像度変更するには下記の手順に従ってください。

1. as root:

you may find the following comment “/usr/sbin/m64config”

2. Type “/usr/sbin/m64config prconf”

to view current resolution

3. Type “/usr/sbin/m64config – res 1024x768x70 now”

to change to 1024x768 @ 70MHZ

4. the screen will be rubbish

5. Then type “pkill Xsun”

6. And Type “pkill Xsession” to restart the Xsession

上記終了後再起動が必要です。( RESTART the server )

Under Common Desktop Environment (CDE)

OpenBoot 解像度を変更する為には、下記の通り OK Prompt で、コマンドをタイプしてください。

1. In OK prompt, type “setenv output-device screen:r1024x768x70”

2. Type “printenv” to confirm the resolution has been changed to 1024x768x70Hz

3. Then type “reset” to restart the system

Remember this process need to RESTART the server

## Technical Information

LCD	Size	17 "
	Screen Type	TFT Active Matrix
	Display Area	337.92mm(H) x 270.336mm(V)
	Contrast Ratio	350 : 1
	Viewing Angle	150° (H) x 125° (V) Typ.
	Resolution	XGA 1280 x 1024
	Pixel pitch	0.264mm (H) x 0.264mm (W)
	Response Time	Tr=5ms, Tf=20ms Typ
	Brightness	250 cd/m2
	Panel Color	16.7M Colors
	Back Light	4 Lamps
Video	Synchronization	Horizontal : 31-69 KHz
	Range	Vertical : 56-75 Hz
	Input Signal	Analog RGB 0.7Vp-p
Power Management	VESA DPMS	
Control	Power	Micro on/off switch on the backside
	OSD Control	Brightness, Contrast, Color, H position, V position, Auto config, OSD adjust, Dither, etc.
External Connection	Power Input	12V/5A DC adapter
	Video Input	15-pin D-Sub connector
LCD	Size	15 "
	Screen Type	TFT
	Display Area	304.1mm(H) x 228.1mm(V)
	Contrast Ratio	300 : 1
	Viewing Angle	130° (H) x 110° (V) Typ
	Resolution	1024 x 768
	Pixel pitch	0.297mm (H) x 0.297mm (W)
	Response Time	Tr=5ms, Tf=20ms Typ
	Brightness	250 cd/m2
	Panel Color	16.2M
Back Light	4 CCFTs (Cold Cathode Fluorescent tube)	
Video	Synchronization	Horizontal : 48.36-60 KHz
	Range	Vertical : 56-75 KHz
	Input Signal	Analog RGB 0.7Vp-p
Power Management	VESA DPMS	
Control	Power	Micro on/off switch on the backside
	OSD Control	Brightness, Contrast, Color, H position, V position, Clock, Phase, Auto config, Scaling, Input select, Clear EEPROM, Multi window, OSD adjust, Save
External Connection	Power Input	12V/5A DC adapter
	Video Input	15-pin D-Sub connector